

公益財団法人
名古屋市文化振興事業団

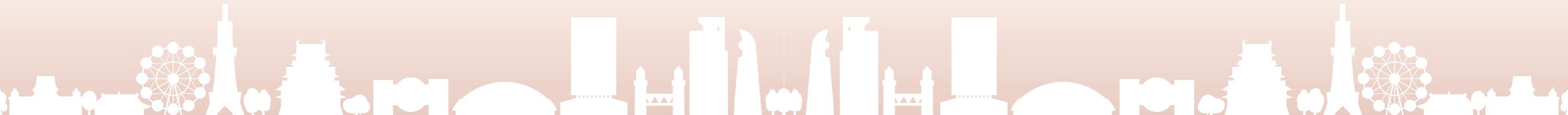


Nagoya City Cultural Promotion Agency

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団

くらしに文化と感動を！

www.bunka758.or.jp



公益財団法人名古屋市文化振興事業団

団体案内(2025年4月発行)

発行／公益財団法人名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク8階
TEL:052-249-9390(平日9:00~17:00)



公益財団法人
名古屋市文化振興事業団

About M

財団について

Culture and Emotion to your life!

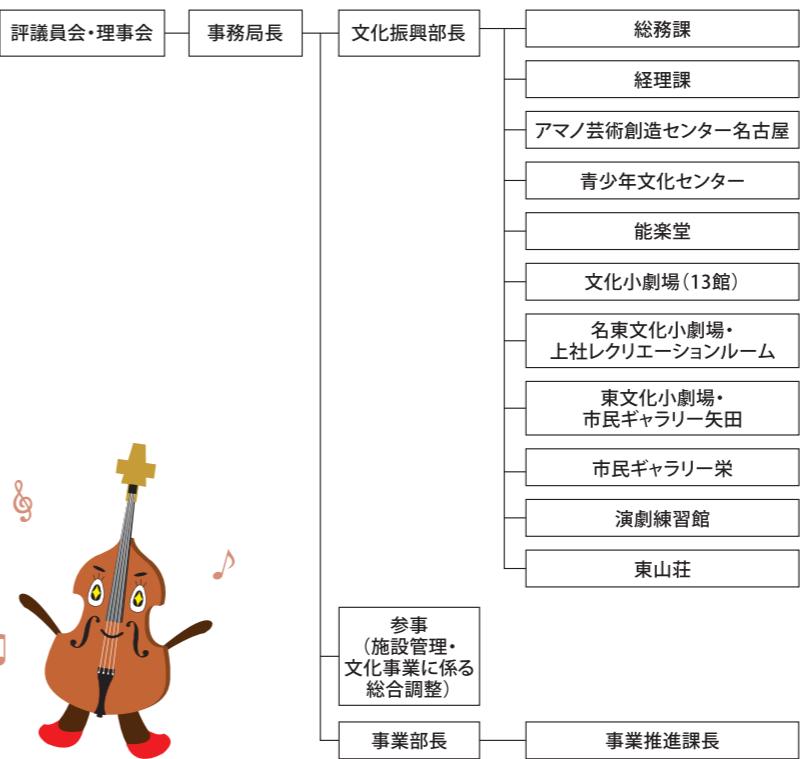
くらしに文化と感動を！

文化芸術は人々のくらしに潤いを与え
豊かな心と感性を育むと同時に
人々の心をつなぐ力を持っています
文化芸術の持つ価値を伝え
その力を社会の活力とするため
専門組織ならではの創造的な取り組みを進め
名古屋のまちの魅力向上を実現します

経営理念

名古屋市民の文化芸術の振興に資する事業を行い、
もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与する

組織図(令和6年度)



理事長メッセージ

MESSAGE FROM THE DIRECTOR

くらしに寄り添う、
文化芸術の拠点として

名古屋市文化振興事業団は、アマノ芸術創造センター名古屋をはじめとする市内23の文化施設を管理運営しており、音楽や舞踊、演劇、伝統芸能、美術など、幅広いジャンルの催しを日々開催しています。近年は、文化芸術の力を活用することで、教育や福祉などにおける社会的課題の解決に取り組むなど、SDGsの理念を踏まえた事業にも力を入れています。

これら様々な事業を開催することで、市民の皆様が身近に文化芸術に触れる機会を充実させるとともに、文化芸術を活かした魅力あるまちづくりに貢献していきたいと考えています。事業団のあらゆる取り組みを通して、皆様のくらしに文化と感動をお届けします。是非とも施設やイベントに足をお運びください。



理事長
平田 一之

名古屋市民の 文化芸術の振興に 取り組み40年余

名古屋市文化振興事業団は、2023年7月に設立40周年を迎えました。設立から一貫して「名古屋の文化芸術振興」を担い、近年では多様性を認め合う持続可能な社会の実現を踏まえた経営戦略計画を策定して活動しています。



2023
設立40周年を
迎える

4 MISSIONS

芸術文化を育む取り組み

MISSIONS

01

市民とともに名古屋の文化芸術を育む

誰もが等しく鑑賞・体験する機会を得ること、創造活動の場を拡大することを進め、市民が豊かな人生を実現することを支援します。

Enjoy 親しむ

誰もが文化芸術に触れられる機会を拡大する

すべての子どもたちに笑顔を

経済的環境や、心身の障がいなど様々な理由により、子どもたち誰もが文化芸術に触れる機会に恵まれているわけではありません。様々な困難に直面する子どもたちや、子どもたちを支える家族・支援団体の皆様に文化芸術体験機会を無料で提供しています。

誰もが楽しめる環境を

障がいのある方のサポート対応や点字のプログラムの用意など、専門家と協力し、だれもが安心して文化芸術を鑑賞していただける環境を整えます。誰もが鑑賞しやすい環境により、生の文化芸術を体験する喜びを感じ、日頃の生活を楽しく過ごせるよう元気や活力を生み出します。



「スマイルギフト」



サービス介助士の活躍



「みんなの音楽大冒険!ミニ"オーケストラ・ピクニック」

Grow 育む

子どもの創造性を育む

市内全小学校の4年生をコンサートに招待

地元の4つのプロオーケストラとコラボして、名古屋市内の小学4年生を劇場に招待し、生演奏によるコンサートを鑑賞してもらう企画で、これまで9年に渡り開催してきました。すべての子どもたちが環境の違いに関係なく文化芸術に触れ、創造力を育み、豊かな人生を歩むことができる社会、希望あふれる未来の実現を目指します。



「みる・まなぶ・ダンス!」

子どもたちの創造力と表現力を育む

名古屋を中心に活躍する現代舞踊家が幼稚園に出向きます。子どもたちが体を動かして表現することを通じて、創造力や表現力、コミュニケーション能力を育みます。

MISSIONS

02

未来の発展のために文化芸術活動を支援する

この地域の芸術家を支え、文化芸術活動の担い手を増やすことを目的とした事業を実施します。

Attract 魅せる

文化芸術活動に参加する機会を提供する

プロとの共演で次世代の可能性を拓げる

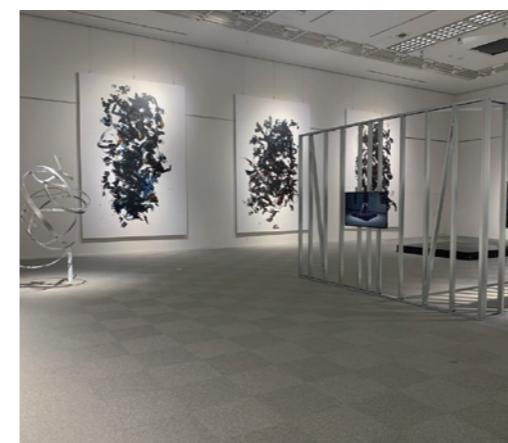
ジャズピックバンドが盛んなこの地域において、学生による発表・交流の機会を提供するため、ジャズを中心とした音楽イベントを実施しています。日頃の成果発表だけでなく、次世代の人材育成の場とすることを目指し、企画の目玉としてプロミュージシャンとのコラボ演奏も実施しています。10年以上継続する学生ジャズピックバンドの祭典として定着しており、プロの演奏家・指導者を輩出しています。



「NAGOYA GROOVIN' SUMMER」



ミュージカル「オズの魔法使い」



「ファン・デ・ナゴヤ美術展」

Develop 伸ばす

新進芸術家を育成する

名古屋から育む未来の舞台人

文化芸術が持つ「人間性を豊かにし、社会を活性化させる力」を發揮するには、文化芸術を担う人材の育成が重要です。当事業団では、「舞台が舞台人を育てる」をキーワードに1985年の「三文オペラ」を皮切りに、この地域の音楽・演劇・舞踊関係者の総力を結集して、ミュージカル、オペレッタなどの総合舞台芸術公演を企画・制作し上演しています。若手人材を育成し、文化芸術の力を地域の魅力向上に活用し、市民に広く貢献することを目指しています。

次世代のアイデアを実現する

ジャンルや個展、グループ展は問わず、「こんな美術展を実現したい!」という新しいアイデアを募集し、コンペティションにより選考された企画を実施する美術展で、1999年より開催しています。次世代キュレーターやアーティストの企画を積極的に採択しており、進捗報告会などのステップアップの場を設け、伴走支援をしながら企画を実現させています。

MISSIONS

03 地域のまちづくりに 文化芸術を活用する

誰もが使いやすい施設の運営を行い、文化芸術が持つ「人と人をつなげる力」を活用して、まちの賑わいづくりと社会的課題の解決に貢献します。

Flourish 賑わう

まちの賑わいづくりに活かす

アーティストとともにまちづくりを

音楽・大道芸・舞踊などのアーティストに発表の場を提供し、その活動を支援するとともに、市民が気軽に文化芸術に触れる機会を設けることで、まちの賑わいづくりを図ります。



「Nagoya POP UP ARTIST」



「劇場パートナー」

conveyed 伝える

他分野連携をはじめ社会的課題の解決に貢献する

劇場の感動を福祉の現場へ

病院や福祉施設にアーティストとともに訪れ、日頃劇場へ足を運ぶことが困難な方に、クラウンによるパフォーマンスをお届けします。文化芸術の力で患者・利用者の皆様に気分転換・癒しの機会を提供しています。

障がいの有無を問わない交流を

障がいの有無に関わらず同じ舞台に立ち、観客も含めて誰もが楽しめることを目的としているダンス公演です。公演が出演者やその家族、観客にとって励みとなり、障がいのある方だけでなく、周囲の人たちのエンパワメントにもつながっています。



「おでかけぶんしん」



「車いすダンス公演」

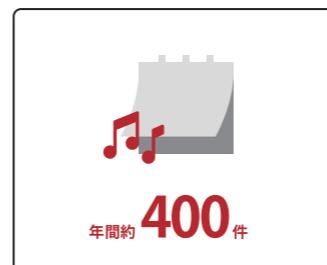
MISSIONS

04 経営基盤と人材を強化して 持続可能な運営を目指す

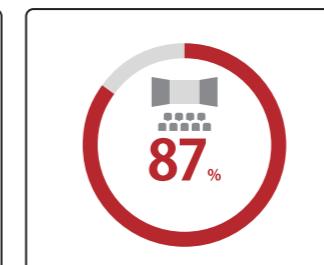
絶え間ない業務改善、安心安全な管理運営の継続、利用者サービスの統一により、顧客満足度を向上させます。また、積極的な広報、お客様サービスの充実などにより、

利用率の維持向上に努めるとともに、公的助成金や地元企業の協賛金獲得に努めています。

主催事業数



ホール利用率



お客様満足度



年間来場者数



(2024年度)



利用者サービスの例

- ・A&Cコンシェルジュ(総合相談窓口)
- ・全施設にサービス介助士(ケアフィッター)が常駐
- ・コミュニケーション支援ボード
- ・キャッシュレス決済対応

人材の強化について

人材の強化については、職員の専門知識の向上とコーディネート能力の養成、倫理意識の習得を実践するとともに、多様な働き方を認め合う職場環境を整えています。特に、若い世代や女性が積極的にチャレンジできる環境を整え、文化芸術振興の専門家としてスキルを磨くため、「アートマネジメント」と「劇場管理技術」に関する、当事業団独自の内部資格制度を設けています。

舞台機構調整士



照明技術者認定



音響技術者認定



電気工事士 消防設備士

4 名

危険物取扱 安全衛生責任者 職長教育

14 名

防火・防災管理者

33 名

内部資格取得制度について

アートマネージャー

文化事業のマネジメント能力を高めるために、アートマネジメント資格取得制度を設け、文化芸術の知識と企画制作のノウハウを体系的に学べるカリキュラムを構築しています。資格取得試験に合格した職員には「アートマネージャー」の資格を付与し、研修講師や事業の企画立案を担うことで、さらなるスキルアップを目指します。



テクニカルマネージャー

テクニカルマネジメント資格取得制度により、職員の意欲向上を図るとともに、技術カルテを作成して職員個々の技術力や適性(舞台・照明・音響・設備)の見極めを行っています。資格取得試験に合格して高い技術力の修得が認められた人材には「テクニカルマネージャー」の資格を付与しています。



Voice

現場で働く職員の想い

Let's do it together.

文化芸術の力でもっと豊かな世界を

心が動く体験は、私たちの心の栄養となり、何気ない日常に彩りをもたらします。

感動を共有し、暮らしを豊かにするために、私たち事業団は、芸術と社会の架け橋となり続けます。

人と感動を共有する、
劇場という空間で働きたい。

北文化小劇場・館長
河村 泉希 (2013年入社)

最年少館長として奮闘する毎日

劇場勤務の経験はもちろん、総務課での様々な仕事も劇場運営に必要な知識の幅を広げてくれました。現在は北文化小劇場の館長として貸館対応や主催事業の企画運営、設備保全、予算管理、労務管理など、多岐にわたる業務を統括しています。市民の皆さまや地域の団体と連携し、劇場をより開かれた場とするための取り組みに尽力しています。館長として働いてみると、思った以上に全方向に目を配る必要があり、コミュニケーションを取りながら円滑に調整するスキルが求められる日常工作を感じています。



地域に寄り添う身近な存在に

劇場は感動体験を共有できる場所ですが、まだ訪れたことのない人も多くいます。そういう人たちが、劇場に「来たい」と感じたときに、あらゆる人を受け入れられる場所を用意したいと思っています。「北文化小劇場があって、この街がもっと好きになった!」と感じてもらえるような、地域の生活に深く寄り添う身近な公共劇場として、広く浸透することを目指しています。

芸術分野で働く女性の
キャリアと子育て。

事業部・事業推進課
清水 真由 (2020年入社)

やりがいある仕事と子育ての両立

私の所属している事業部では、舞台公演の企画制作をはじめ、市民芸術祭の運営や「なごや文化情報」の発行、文芸事業などを幅広く担当しています。舞台芸術のプロジェクトは多くの要素を同時に管理する必要があり、状況に応じて1人で何役もこなさなくてはいけません。2人の子どもを育てながら仕事をこなせるのだろうかという不安もありましたが、時短勤務を上手く活用して、効率よく業務を進めよう努めています。

仲間と互いに支え合う職場環境

名古屋市文化振興事業団には、産休や育休後



もスムーズに復職できる環境が整っていると感じます。特に、事業部では事業ごとにチームで業務を進めるので、日々の進捗を確認しながら仕事をすることができます。また、同じように育児と仕事を両立させている上司や同僚と情報交換することで、前向きに仕事を続ける力を得ています。今後は子どもたちの成長に合わせて、仕事と家庭のバランスを調整しながら、さらに多くの経験を積み、文化芸術を広める仕事に取り組んでいきたいと考えています。

技術職としてだけでなく、
幅広い分野でさらなる挑戦を。

昭和文化小劇場・技術職
小谷 優季 (2015年入社)

技術職であることへの誇りと喜び

中学校、高校と楽器の演奏をしていたので劇場管理業務に興味があり、技術職の道を選びました。舞台の裏方のことは何も分からず飛び込みましたが、現場で学ぶ楽しさがモチベーションとなり、今に至っています。キャリアを重ねて今では後輩にアドバイスをする立場となりましたが、「女性だから技術職は無理」という心配は全く必要ないと思います。大切なのは、人と関わりたいという思いと、ものを作り上げる喜びを共有したいという気持ちです。その意欲を持つ人こそ、舞台技術の世界で活躍できると信じています。



舞台監督としての経験を活かして

私にとって特に印象に残るのは、事業担当として子どもオペラ劇団を立ち上げた経験です。コロナ禍で多くの制約がありました、ゼロから団員を集め、オーディションを行い、舞台を作り上げていく過程はとても大きな挑戦でした。特に音に合わせた道具の動かし方やタイミングに苦労しましたが、何度もリハーサルを重ね、舞台が完成した時の達成感は今でも忘れられません。

誰かの特別な瞬間を支える、
“縁の下の力持ち”になりたい。

文化振興部・総務課
時本 勇輝 (2014年入社)

技術職から企画制作、 そして総務までを経験

入社当初は技術職として劇場の管理業務に携わり、裏方として舞台を支える役割的重要性を学びました。その後は事業部に異動して、ミュージカル公演のメイン担当も任せていたとき、企画制作の楽しさに目覚めました。現在は総務課で、給与計算や労務管理、社会保険事務、社内規程管理など、いわゆるバックオフィス業務を担当しています。



多くの経験を通じて 見えてきた未来図

「舞台に立つ人々の特別な瞬間を支える“縁の下の力持ち”になりたい」という思いがあったため、文化芸術とは少し離れた業務が多い総務課の仕事に、はじめは戸惑いを感じることもありました。ですが、組織運営や労働環境の整備などを担う仕事は、文化芸術の振興を最前线で支える職員にとっての“縁の下の力持ち”的な存在です。現場に直接関わる機会が少なくても果たすべき役割があることを自覚し、仕事に向き合うことで、間接的に文化芸術の

お客様のご要望に応える、「いい音」で響かせたい。

瑞穂文化小劇場・技術職
後藤 渚 (2023年入社)

技術職ならではの キャリアとやりがい

もともと音響を専攻し、音楽に関わる仕事に興味を持っていました。新卒時には民間の音響メーカーに就職しましたが、結婚を機に地元である名古屋で働くことを決意。現在は瑞穂文化小劇場で公演などの技術サポートや会館設備の保守業務を担当しています。初めて1人で担当したピアノ発表会では緊張したものの、思い出深い経験となりました。この仕事の魅力は、お客様の声を直接聞けること。



「良い音だった」「素晴らしいホールだった」と言ってもらえるのが本当に嬉しいです。同じ催しは二度とないので、毎日緊張感を持って仕事を望むよう心掛けています。

育児休暇を経て見えてきた目標

子供が生まれたのを機に、3ヵ月間の育児休暇を取得させていただきました。館長も「1年くらい取ってもいいんじゃない?」と言ってくれるほど職場の理解があり、本当に助かりました。同じ現場に育休経験者の先輩がいたので、業務に支障がないよう協力していただけたのも心強かったです。育休という貴重な経験を経て、地域の子どもはもちろん、より多くの

人に劇場の魅力を伝えることが大きな目標になりました。まだ劇場に足を運んだことのない方にも、舞台の面白さを感じてもらえるような機会を作っていくたいと思っています。まだまだ学ぶことが多いですが、一つ一つの経験を積み重ね、利用者さんにとって最適な音環境を提供できる技術職員を目指したいです。

Theater&Hall

管理施設一覧

アートで彩る未来
市内 **23** 施設



地域の文化芸術を 創造する場所へ

音楽や演劇、舞踊などのアーティストに発表の場を提供し、その活動を支援することで市民が気軽に文化芸術に触れる機会を増やし、名古屋市の文化芸術の振興とまちの賑わいづくりを図ります。

地域のまちづくりに文化芸術を活用し、誰もが利用しやすい施設運営を目指しています。



東区
名古屋の文化芸術創造拠点
アモノ芸術創造センター名古屋

[客席数] 640席
[住所] 名古屋市東区葵1-3-27
[TEL] 052-931-1811
[アクセス] 地下鉄東山線「新栄町」1番出口から徒歩3分



中区
未来に文化芸術をつなぐアートピア
青少年文化センター

[客席数] 724席
[住所] 名古屋市中区栄3-18-1 ナティアパーク内デザインセンタービル7階~12階
[TEL] 052-265-2088
[アクセス] 地下鉄名城線「矢場町」6番出口から徒歩5分



中区
幽玄の世界に浸る世界最大の能楽堂
名古屋能楽堂

[客席数] 630席
[住所] 名古屋市中区三の丸1-1-1
[TEL] 052-231-0088
[アクセス] 地下鉄鶴舞線「浅間町」1番出口から徒歩10分



中区
歴史豊かな赤い大鳥居が目
中村文化小劇場

[客席数] 350席
[住所] 名古屋市中村区中村町字茶ノ木25
[TEL] 052-411-4565
[アクセス] 地下鉄東山線「中村公園」3番出口から徒歩10分



南区
地域の歴史を語り継ぐ
南文化小劇場

[客席数] 394席
[住所] 名古屋市南区千種通2-10-2
[TEL] 052-823-6511
[アクセス] 地下鉄名城線「堀田」下車、市バス「千種通2丁目」すぐ



西区
市民の身近な文化活動の場
西文化小劇場

[客席数] 346席
[住所] 名古屋市西区花の木2-18-23
[TEL] 052-523-0080
[アクセス] 地下鉄鶴舞線「浄心」4番出口から徒歩3分



港区
海風が香る人と文化が出会う
港文化小劇場

[客席数] 350席
[住所] 名古屋市港区港本2-10-24
[TEL] 052-654-8214
[アクセス] 地下鉄名港線「港区役所」1番出口から徒歩3分



天白区
駅直結の文化小劇場
天白文化小劇場

[客席数] 350席
[住所] 名古屋市天白区原1-301 原ターミナルビル4階
[TEL] 052-806-8060
[アクセス] 地下鉄鶴舞線「原」2番出口すぐ



練習室(1室)



名東区
地下鉄の改札口から近い
名東文化小劇場・上社レクリエーションルーム

[客席数] 356席
[住所] 名古屋市名東区上社1-802 上社ターミナルビル3階
[TEL] 052-726-0008
[アクセス] 地下鉄東山線「上社」1番出口すぐ



練習室(1室)、軽運動室(2室)、会議室(1室)



千種区
外は篠、中は円形
千種文化小劇場(ちくさ座)

[客席数] 251席
[住所] 名古屋市千種区千種3-6-10
[TEL] 052-745-6235
[アクセス] 地下鉄桜通線「吹上」7番出口から徒歩3分



中川区
名古屋駅からクイックアクセス
中川文化小劇場

[客席数] 446席
[住所] 名古屋市中川区吉良町178-3
[TEL] 052-369-1845
[アクセス] あおなみ線「荒子」徒歩1分



瑞穂区
人々が集いつながる山崎川のほとり
瑞穂文化小劇場

[客席数] 349席
[住所] 名古屋市瑞穂区豊岡通3-29
[TEL] 052-852-7001
[アクセス] 地下鉄桜通線「瑞穂運動場西」2番出口から徒歩8分



昭和区
川名公園内にある文化のひろば
昭和文化小劇場

[客席数] 300席
[住所] 名古屋市昭和区花見通1-41-2
[TEL] 052-751-6056
[アクセス] 地下鉄鶴舞線「川名」2番出口から徒歩2分



中区
市民美術の発信拠点
市民ギャラリー栄

[住所] 名古屋市中区栄4-1-8
中区役所平和不動産共同ビル7・8階
[TEL] 052-265-0461
[アクセス] 地下鉄東山線・名城線「栄」12番出口から徒歩1分



中区
様々な用途でご利用できる練習専用施設
演劇練習館(アケテノン)

[住所] 名古屋市中村区稲葉地町1-47
[TEL] 052-413-6631
[アクセス] 地下鉄東山線「中村公園」2番出口から徒歩12分



瑞穂区
時を越え幽玄庵まぶ
東山荘

[住所] 名古屋市瑞穂区初日町2-3
[TEL] 052-831-2672
[アクセス] 地下鉄桜通線「瑞穂区役所」1番出口から徒歩12分

